

陸上自衛隊 ニュースリリース

JGSDF News Release

<https://www.mod.go.jp/gsdf/news/press/>
(お知らせ)



令和6年7月24日
陸上幕僚監部

令和6年度第2回国内における米空軍機からの降下訓練の概要について

陸上自衛隊は、島嶼部への攻撃を始めとする各種事態に実効的に対応するための能力の維持・強化を図るべく、以下のとおり令和6年度第2回国内における米空軍機からの降下訓練を実施します。

1 目 的

米空軍機を活用して固定翼機からの降下回数の増加を図り、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図る。

2 期 間

令和6年7月31日（水）～8月2日（金）（8月1日及び2日は予備日）

3 場 所

王城寺原演習場及び在日米空軍横田基地

4 担任官

陸上総隊司令官 陸 将 やま ね とし かず
 山 根 寿 一

5 訓練実施部隊

第1空挺団

令和6年度第2回

国内における米空軍機からの降下訓練について

令和6年7月
防衛省

令和6年度 第2回国内における米空軍機からの降下訓練について

訓練の目的

米空軍機を活用して固定翼機からの降下回数の増加を図り、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図るためです。

実施場所

降下場所は、王城寺原演習場（宮城県）の使用を予定しています。この他、隊員を米空軍機に搭乗させるため米空軍横田基地（東京都）の使用を予定しています。

実施期間

令和6年7月31日（水）（予備日：8月1日（木）・2日（金））に空挺降下訓練及び物料（重物料）投下訓練の実施を予定しております。

訓練のポイント

- 全国各地で実施している空挺部隊の練成訓練であり、令和6年度第2回目となる本訓練は、**王城寺原演習場**にて、**人員降下訓練及び物料投下訓練**（重物料）を行います。
- **米空軍機から降下するのは陸上自衛隊員であり、米軍人の降下はありません。**
- 訓練は、訓練における安全管理を徹底し、周辺住民の皆様の生活に影響を及ぼさないよう、配慮いたします。

令和6年度 第2回国内における米空軍機からの降下訓練について（イメージ図）

空挺降下訓練及び物料投下訓練



機内での降下準備



自由降下訓練



物料の投下訓練

重物料梱包物



1個あたり約450kg

○ 米軍横田基地の離発着時間について
9時～10時頃に離陸し、20時～21時の間で着陸を予定しております。
※なお、当日の気象状況により変更になる場合があります。



期 間		令和6年7月31日（水） （予備日：8月1日（木）・2日（金））
訓練実施場所		王城寺原演習場
参 加 規 模	陸 自	第1空挺団：約100名 （※降下人員：約40名） 車両約20両
	そ の 他	米空軍機：C-130J×8機 〔 自由降下：C-130J×4機 重物料投下：C-130J×4機 〕
主要訓練項目		陸自隊員による空挺降下訓練及び物料投下訓練